

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	伊丹市立南西部こども園	階数	地上3F
建設地	兵庫県伊丹市野間1丁目10番16号	構造	RC造
用途地域	第二中高層住居地域・22条地域	平均居住人員	330人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,600時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2020年6月30日
敷地面積	2,280㎡	作成者	安達
建築面積	1,186㎡	確認日	2020年6月30日
延床面積	2,809㎡	確認者	西尾



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.8</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Qのスコア = 3.6</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.3</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.5</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 4.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LRのスコア = 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 3.8</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 3.5</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.3</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>伊丹市内において、公立保育所(園)の施設の老朽化が問題となり、質の高い幼児教育を実現していくために、その先導的な役割を担う拠点園として認定こども園を整備することとした。長期的視点に立って、地域に愛され、地域に開かれた敷地空間としての利用計画を行い、充実した生活やいろいろな遊び、興味をひく学びのための保育環境の整備を目指した。</p>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>建材は、F★★★★を全面的に利用している。施設内は、全面的に禁煙となっている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>福祉まちづくり条例を遵守している。維持管理のしやすい内装・外構を計画しており、配管ビット・PS等で給排水管の更新も容易に行えるようにしている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>敷地内の舗装面積は、できるだけ少なくし、外構に植栽を施し、良好な景観・外部環境と整えている。設計段階でワークショップを何度も行い、建物利用者の意見をしっかりと取り入れている。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>外壁には、断熱材を吹き付けており、建物外皮の熱負荷を抑制している。自然エネルギーを利用し、通風を確保している。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>グリーン購入法における「特定調達品目」を採用し、リサイクル材を使用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>適切な駐車場を設け、校庭は、砂塵の発生しない舗装、芝生としている。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される